

6. 図の利用①

1 問題に対する図や表を利用して、考えなさい。

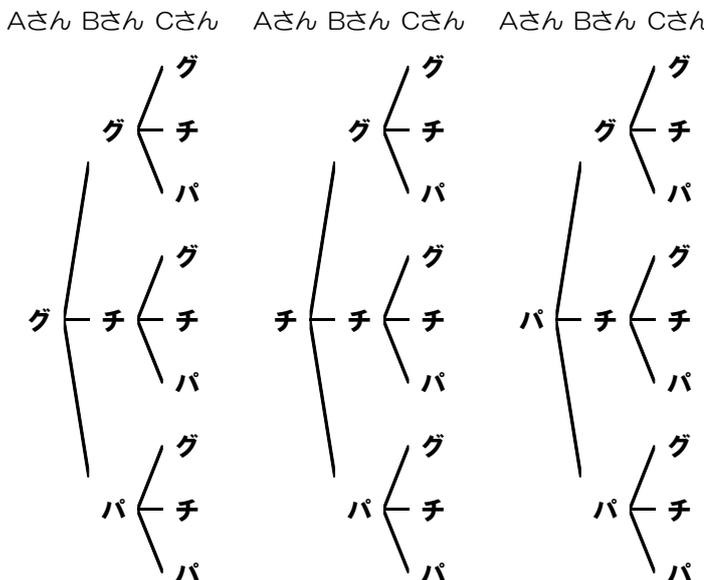
2枚の10円硬貨を投げる。
このとき、次の確率を求めなさい。

硬貨ア	硬貨イ
表	表
表	裏
裏	表
裏	裏

- ① 1枚が表で1枚が裏になる確率
- ② 2枚とも表になる確率
- ③ 2枚とも裏になる確率
- ④ 表が1枚以上ある確率

2 問題に対する図や表を利用して、考えなさい。

A、B、Cの3人でじゃんけんをする。
このとき、次の確率を求めなさい。

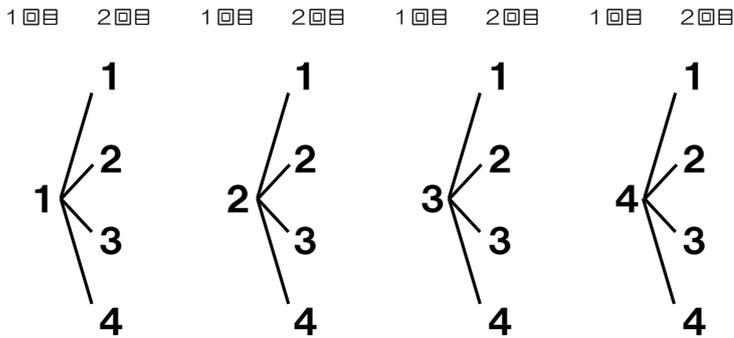


- ① Aさんが勝つ確率
- ② 引き分けになる確率
- ③ Aさんがチョキで負ける確率

7. 図の利用②

1 問題に対する図や表を利用して、考えなさい。

1、2、3、4が書かれたカードが4枚ある。1回引いて、確認してから戻し、さらにもう1回カードを引く。このとき、次の確率を求めなさい。



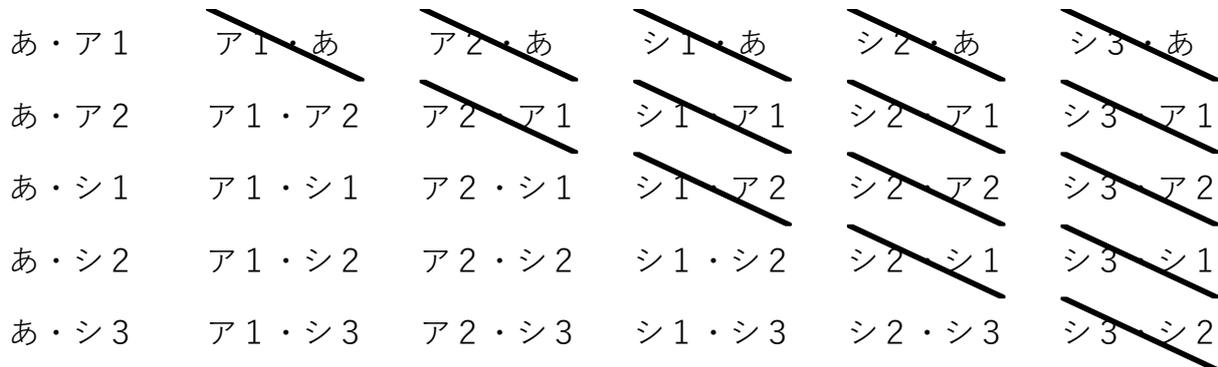
① 同じ数を引く確率

② どちらも奇数である確率

③ 2回目の数字が
1回目の数字の倍数である確率

2 問題に対する図や表を利用して、考えなさい。

赤玉1個、青玉2個、白玉3個入った袋から、同時に玉を2つ取り出す。このとき、次の確率を求めなさい。



① 同じ色を取り出す確率

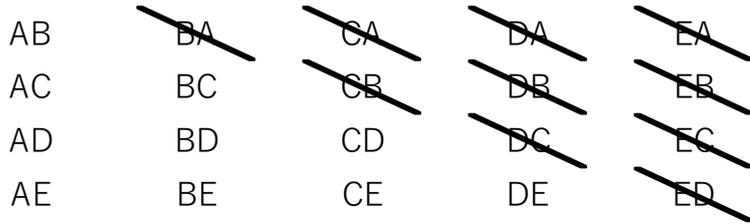
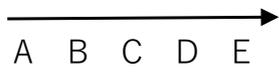
② 赤玉がふくまれる確率

③ 白玉がふくまれない確率

8. 図の利用③

1 問題に対する図や表を利用して、考えなさい。

A、B、C、D、Eの5人から2人を選ぶ。
このとき、次の確率を求めなさい。



① Aが選ばれる確率

② BまたはCが選ばれる確率

③ E以外が選ばれる確率

2 問題に対する図や表を利用して、考えなさい。

大小2つのさいころをふる。
このとき、次の確率を求めなさい。

		さいころ 大					
		1	2	3	4	5	6
さいころ 小	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						

① 2つのさいころが同じ目になる確率

② 2つのさいころの目が偶数である確率

③ 大きいさいころの目の方が大きい確率